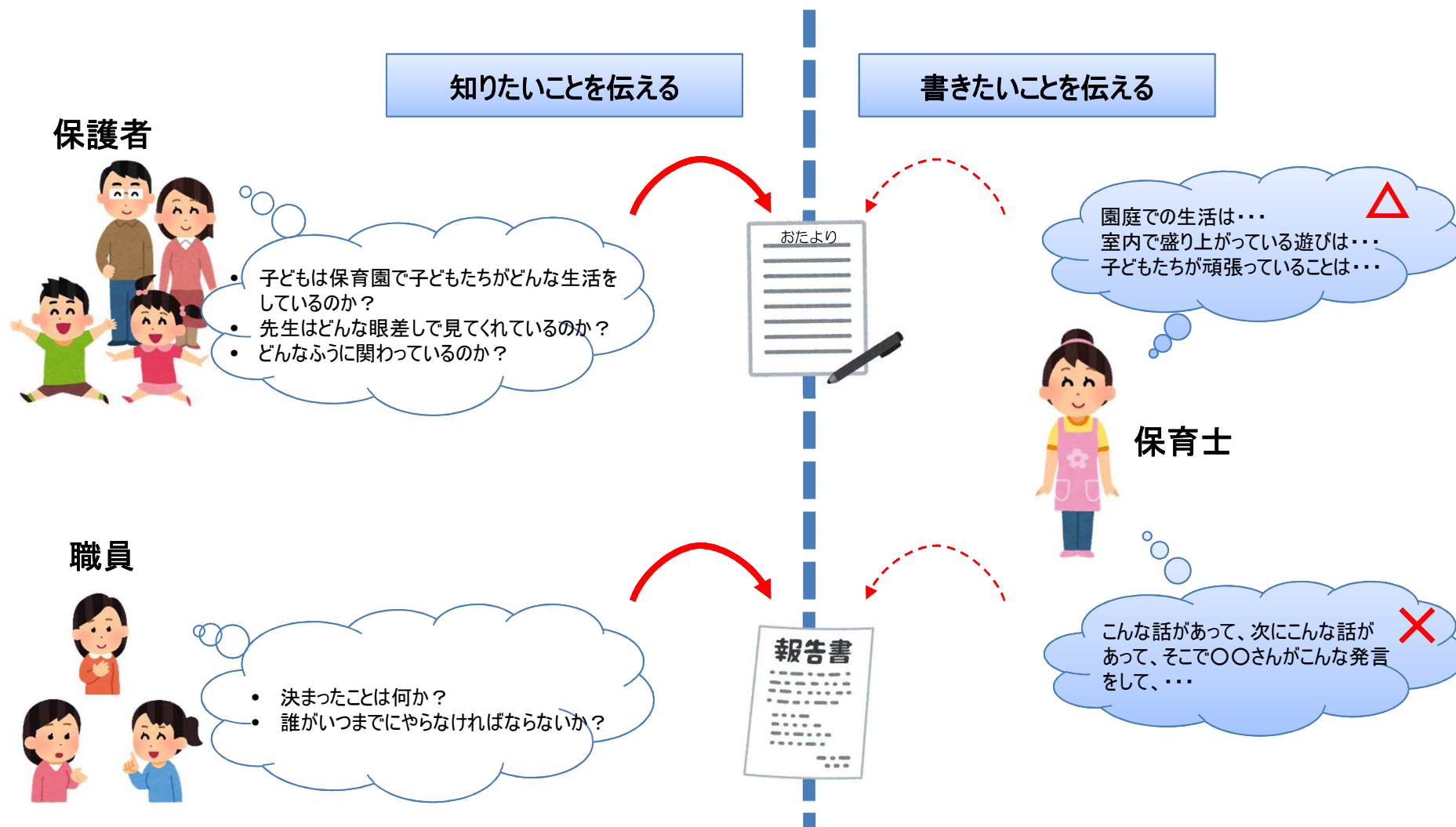


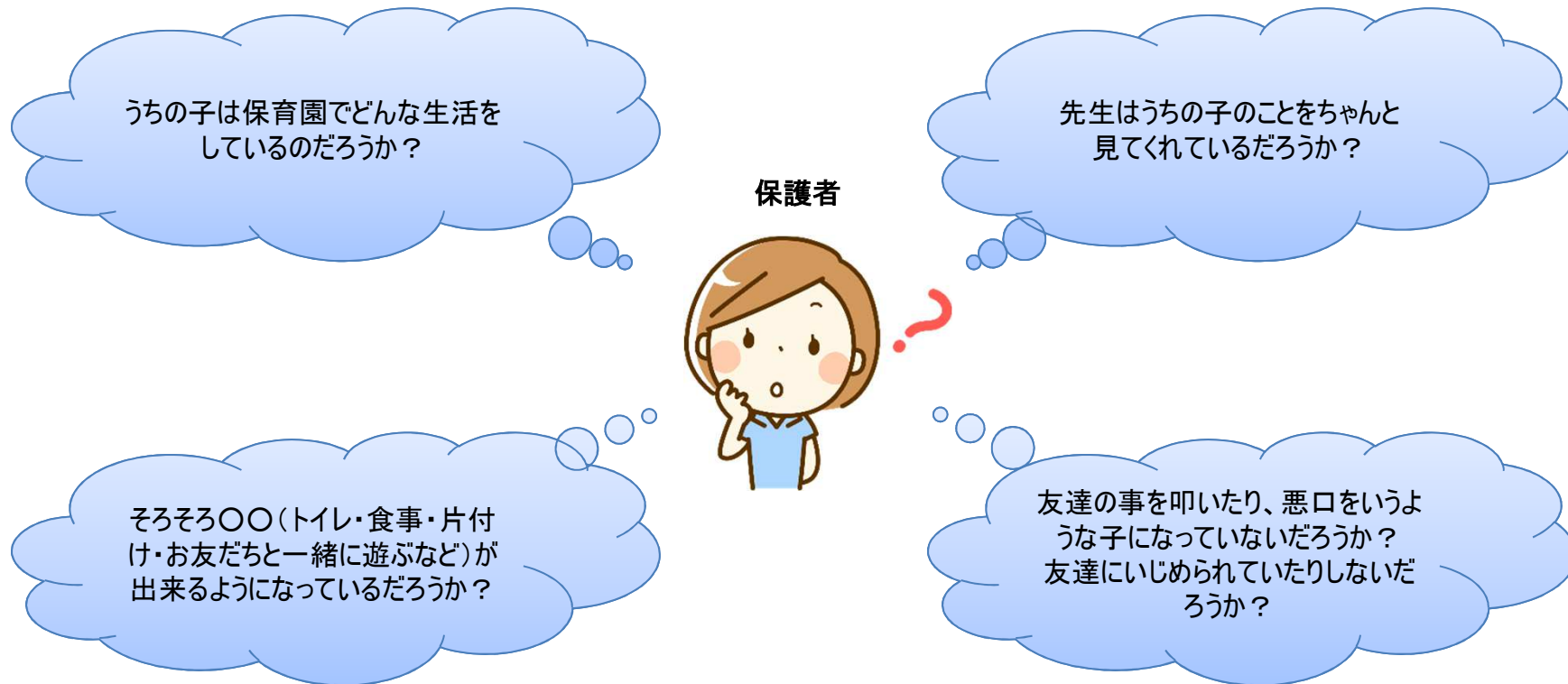
文章の書き方(基本)(1/2)

- 何のために文章を書くのか？、読み手は誰か？によって書き方が変わること理解する
- 伝わる(=読んだ相手の感情が動き、行動が変わる)ことが目的なので、「自分が書きたいこと」を書きすぎないように注意する



文章の書き方(基本)(2/2)

- 「相手の知りたいこと」は相手に共感して(=相手の目を見て、相手の耳で聞き、相手の心で感じる)把握する



子どもも保護者も十人十色なので、すべての人に「共感」することは難しい
一方で、同じような悩みを抱える人は多い
日常のどの場面を切り取ればたくさんの人の「知りたいこと」にハマるのか？を試行錯誤する必要がある＝一つの答えは無い

文章の書き方(おたより)(1/2)

- クラスのおたよりは「保護者に」「保育園で子どもたちはどんな眼差しを向けてもらっているのか」、「職員が子どもたちとどんなふうに関わっているのか」を示すもの
- おたよりを読んだ保護者が「ああ、この保育園で子どもたちが生活できてよかったな」と感じられるようなものが理想のおたよりになる

おたよりに
書いてほしい
こと

意識して
ほしいこと



子どもたちの様子を見る・聞く・感じる
(眼差し)

子どもたちの「生の声」「つぶやき」
保育士として受け止めた子どもたちの感情



子どもたちとの関わり方

関わる状況、関わり方、
その後の子どもたちの様子

【必要以上に書かないほうが良いこと】

- 「園庭では～が人気です」や「室内では～の遊びが盛り上がっています」や「子どもたちは～を頑張っています」などの状況報告
- 「夏の気配が～」や「気持ちの良い秋風が園庭を吹き抜けていきます」といった導入は無くても良い

文章の書き方(おたより)(2/2)

- クラスだよりの構成はある程度パターン化出来る。
- 「見ること」「聞くこと」がしっかりできていれば、後はパターンに当てはめることで効率的に作る事が出来る
- 大切なのは「何を見るか」「何を聞くか」「何を感じるか」なので、「書く」作業に時間を使いすぎないこと

- 子どもたちの争いを裁くのではなく、自分たちで考えてもらうように関わっていることを伝える
- 一瞬を切り取るので、全ての子ども様子を伝える必要はない
- 子ども様子を写しているようで、実は他の子どもにも目を向けていることが伝わるとなお良い

1月 ○○ぐみだよりの

(導入部分)→文字数が増えたら書かなくても良い

すみれグループの子どもたちがどうすればコマを上手に回せるのかをたんぼぼさん達に教えてくれました。

「ちがうっちゃ！上の方を持ってまわすっちゃ」と熱くたんぼぼさん、つくしさんに教えてくれています。自分たちも前のすみれさんから教えてもらったのですが、今はもう自分がすみれさんなので、頼もしさを感じます。次はもう少し優しく教えてあげられるといいですね。

お友達といっしょにお城を作り始めたようですが、高さを出したい男の子と、彩りを揃えたい女の子の間で言い争いが起きました。「困ったね～どうしたらいい？」と声をかけたところ、「じゃあまず赤色だけつけて、その後高くしよ！」と近くで見ていた子から新たな提案が。気になるけど他のお友達がやっていた遊びなのでそっと見守っててくれたんですね。



事務連絡部分

- コマ回し→季節の遊びはあえて書かなくても分かる
- 子どもの「生の言葉」を書く
- 発達の連続性、すみれに憧れて成長する姿など、姫井保育園の保育を理解してもらえような表現にする
- 子どもたちに今どのように関わっているのか、次にどんなふうに関わるのが伝わるとなお良い

- 写真1枚で伝わることは文章で書かなくても良い
- どんな場面を切り取るか？はその人のセンスが現れる
- 写真につけるコメントで子どもの生の言葉があると生き生きとしたイメージが湧く

文章の書き方(会議録)(2/2)

■ 「階層化」(構造化)の具体例

行頭を下げることで同じグループの話題と示す

■ 諸連絡

- 6月1日 保育参観
 - 10:30にきょうだいのいる保護者には幼児クラスへ移動するように伝える
- 6月19日 小野田小学校自由参観
 - 参観に行く職員は別途主任から指示がある

結論を記載する

■ クラス報告

- ばらぐみ
- ゆりぐみ
 - 原野さわ・・・喘息の薬を飲んでいる、特別な対応は不要
 - 寺井なお・・・母の出産はまだ
 - グローブジャングルで遊ぶときには注意が必要
- ...

誰が何をするかを示す

■ 散歩について

- 道路交通法では歩道・路側帯が無い道では右側通行
- その他については安全を考慮して臨機応変に対応する
- 散歩のルートで危険のあるところは地図に記入し共有する(回覧あり)

■ ガイドラインについて

- 感染症ガイドライン・・・症状、当園の目安などが記載あり(回覧あり)
- アレルギーガイドライン・・・原則完全除去か完全提供かで行う(回覧あり)

■ 研修報告(石川)

- ...